

おしらせ

おしらせ

●市営住宅入居者募集

■四丁河原団地（第1種1戸、第2種8戸）の市営住宅入居者を募集しています。■入居資格は同居する家族がある人、市内に住んでいる人か勤めている人、入居する家族の年間所得が規定に該当する人。■家賃は第1種が7000円、第2種が5700円で、敷金が家賃の3カ月分。■申込み先は建設部建築住宅課で、申込み用紙は各連絡所にあります。■申込み期間は11月5日から11月12日まで。

●富士文学講座

■開講は11月28日・29日、12月5日・6日の4日間。■時間はいずれも午後2時から。■会場は市立中央図書館2階閲覧室。■内容は11月28日斎藤茂吉とその文学、29日芥川と太宰、講師は日本大学講師藤岡武雄先生。12月5日石川啄木の魅力、6日一葉から晶子へ、講師は日本大学教授岩城之徳先生。■申込みは葉書に住所、氏名、年齢を記入して富士市立中央図書館（市内水の上）へ。■聴講は無料。

●軍人軍属の恩給などの巡回相談

■相談は旧軍人軍属の恩給、戦没者の遺族に対する年金、弔慰金、戦傷病者の援護などについて。■相談日は11月6日。■相談時間は午前10時から午後3時まで。■相談場所は市役所消防棟3階第1会議室。■法律の改正がたびたび行なわれて、該当範囲も拡大されていますから、疑問のある人は相談にお出かけ下さい。

富士市医師会では、休日の当直医制度を早くから設けてきました。しかし休日当直医は、平日と同じように診療をするものと誤解して、急患でない患者が多く見え急患の診療に支障をきたしております。休日当直医は、休日発生した急患のために設けてあるわけですから急患以外は平日に受診されるようお願いいたします。急患でない方には受け窓口で、平日に改めて受診されるように指導することもありますが、誤解のないように協力をお願いいたします。

●休日当直医は急患のために

●労働金庫の貸付け

■市内の事業所や商店で働く勤労者の生活福祉増進に役立てるための金融業務。■業務は預金と貸付け。■貸付け内容は住宅資金が20万円から300万円。償還は10年から18年までの月賦返済で、利子補給制度もあります。■生活資金は30万円まで。10カ月、20カ月、30カ月の月賦返済。■申込み先は労働金庫富士支店（水戸島403 電61--0808）へ。なお、富士地区労働者福祉協議会（市経済部商工課内）でも相談を受付けます。

●郵便貯金の利用を

みなさんに広く利用していただいている郵便貯金は、現在6兆8000億円をこえる巨額になっています。郵便貯金は、国の財政投融资の一環として、住宅の建設、公害の防止、農林漁業や中小企業の近代化、道路、港湾、鉄道の建設など社会資本の充実にたいへん役立っています。

郵便貯金には—

■定額貯金 ・まとまったお金を有利にふやす利殖型の貯金で、6カ月間すえ置けばあとは必要なときにいつでもおろせます。・半年ごとに利子が利子を生み、預け入れの期間に応じて利率がグングンよくなる。・利率は年5.75%から4.25%。

■通常貯金 ・いつでも自由に出し入れできる貯金で、あなたの財布がわりにご利用ください。利率は年3.6%。

■積立貯金 ・毎月きまつた掛金を2年間積み立てる貯金で、毎月集金にうかがいます。利率は年3.6%。

※郵便貯金を財産づくりにご利用ください。

電話五一一〇一一三二

電話五一一〇一一三二